

# ほけんだより 6月

大阪府立生野高等学校 保健室

## コロナウイルス変異株注意喚起特集!

今週で緊急事態宣言がようやくあげようとしています。しかし、まだまだ平常とは言えない日々の連続で、またコロナの話題。。。とげんなりしそうですね。

しかし、みんなで予防して感染者を減らしていくしか、通常へ近づく方法はないのです。クラブ活動ができること、学校行事ができること、その一つ一つが皆さんの努力のたまもので実現できているということをみんなで確認し合い、学校内外問わず再度感染予防を心がけましょう!

さて、今世間ではコロナウイルス変異型（インド株・デルタ型）の流行が取り沙汰されています。そこで、今回は変異株について学んでいきましょう!

変異株の種類

- ①イギリス型（アルファ）
- ②南アフリカ型（ベータ）
- ③ブラジル流行型（ガンマ）
- ④インド型（デルタ）

これだけでなく、様々な変異型が報告されていますが、感染者が多く、注意が必要とされている型です。

その中でも、現在日本、特に関西から感染者が広がったとみられているインド型（デルタ型）についての特徴は、従来とどのように違うのでしょうか?

・症状：デルタ型の症状の特徴は、「頭痛、のどの痛み、鼻水」

今まで多かったイギリス型の発熱、乾いた咳、疲労感とは異なっています。これは、今やデルタ型が90%を超えたイギリスの研究より報告されています。

今までのように、高い発熱でなくても、少し「ひどい風邪」の症状により注意が必要です

感染力：従来株の1.78倍

このため、厚労省では早くからこのインド型変異株を水際対策で広めないように注意喚起してきましたが、残念ながら、現在関西をはじめ、全国に広がってきています。

このように、まだまだ新しい情報が次々とわかってくる新型コロナウイルス。何事も、「敵を知り、己を知る!」 情報収集し、自分の体調がどうなのかを考えて、熱がないからイケる!と思わず、無理な外出(登校)をしない、受診するなどの予防方法を検討しましょう。



知っていましたか? ちょこっとコラム  
ちなみに、今さらですが、「コロナウイルス」のコロナは太陽コロナ(太陽の周りを出ているもやもやしたもの)にウイルスの形状が似ていることからつけられました。

### 雨が降ると世界が変わる

雨の季節になりました。普段歩きなれた通学路でも、雨が降ると…

- ☑ 視界が悪くなり、周りが見えにくくなる
- ☑ 音が聞こえにくくなる

などの影響で、事故が起きやすくなります。通りなれた道でも違う世界になってしまうので注意が必要です。

### 注意すること

- ☑ 自立つ色の傘や服を選ぶ  
車を運転している人から見てわかりやすい
- ☑ 自転車の傘さしは禁止  
片手運転になったり風にあおられたりする
- ☑ 足元に注意



マンホールのフタなどは濡れるとすべりやすい

雨がやんだら  
たたんだ傘の持ち方にも注意を